

自分の気づきを画像に書き込み友達と一緒に共有することができる

第1学年 教科「生活」 学習アプリ「ロイロノート」「スケッチーズ」

●単元の目標

身近な生き物を探したり飼ったりして、それらの生息環境、変化や成長、生き物は生命をもっていることなどに気づき、生き物への親しみをもって、生き物の立場ですみかや世話の仕方などを考え、適切な世話をし、大切にすることができるようにする。

関心・意欲・態度

・身の回りにいる虫などの生き物に関心をもち、それらを探して捕まえたり、それらの餌やすみかを意識して、大切に飼育したりしようとしている。

思考・表現

・虫などの生き物が育つ場所について考えながら探したり、生き物のために、餌やすみかを工夫して飼育したりして、それを素直に表現している。

・気づきを友達に知らせたいと、画像に書き表している。

気づき

・動きや餌といった生き物の特徴や、生き物の育つ場所に気づくとともに、生き物への親しみが増した自分や友達に気付いている。

●めあて

いきものの せつめい めいじんを めざそう！

●学習の様子

庭に虫を探しに行き、ロイロノートで撮影して保存し、その後の時間に活用できるようにする。

写真をもとにスケッチーズに写真を移して絵を描いた。スケッチーズで描いた絵を、スクリーンショットをしてロイロノートに移した。ロイロノートでは、絵に気付いたことをコメントする。



写真撮るよ！

バッタを見つけたよ！



子どもの絵と気づき①



子どもの絵と気づき②

●児童の振り返り

- ・ばったのいろは いろいろなみどりがあった。
- ・ともだちと むしをさがして むしをすきになった。

●授業を通して

- スケッチーズを使って描くことで、たくさんの虫の気づきをもつことができた。
- 画像を撮ったり、タブレットを使って画像に気づきを書き込んだりすることで意欲的に活動に取り組めた。
- ▲タブレットの操作に慣れるまでは、活動時間が長くなり授業時間が延びてしまった。タブレットの活用スキルも計画的に上げていく必要がある。